

2022 年度実施概要

学校名

青森市立北小学校

採択活動名

青森市奥内地区の海を理解し、豊かな海を体験し、海の環境を知ろう

実施単元 ※実施した単元の数に応じて記載してください

単元名	学年	教科
1. 海博士になろう	3	総合
2. 守ろう！海	4	総合
3. 陸奥湾探検隊	5	総合
4. 守ろう！生かそう、私たちの陸奥湾	6	総合

取り組みの概要

本校は海に隣接し、保護者に漁業従事者が比較的多い生活環境であるため、海洋への関心、地域の海への愛着を深めることをめざし取り組んでいく。また、地域の海に生息する海洋生物、地域の養殖産業の実態、海洋環境について学ぶにあたり、常に自分事として捉えさせることを意識して活動に取り組みさせる。

3年次となる今年度も、海に親しみ、海を知り、海を守り、海を利用する視点に立ったカリキュラムを継続し、学年の発達段階に応じた活動を行う。また、学習にあたっては、青森市水産振興センター、奥内漁業研究会、JA 奥内地区女性部等の関係機関の協力を仰ぎ、本校の学習コンセプトである「ホンモノ体験」を念頭に体験的な取組を重視する。

～主な活動～

- 「水族館バックヤード見学、魚の食育授業」
 - ・ 陸奥湾の魚介類を知るとともに、魚介類が限りある海の資源であることへの理解を深める。
- 「わかめの生態学習、塩蔵わかめの製品化体験」
 - ・ 地元産わかめの製品化体験を通して地場産業への関心を高め、海に働く人の思いを知る。
- 「海岸清掃」
 - ・ 清掃を通してごみの多さに気付き、地域の海を守ろうとする心情を高める。
- 「ホタテの生態学習、解剖学習」
 - ・ 陸奥湾産ホタテの解剖体験を通して地場産業への理解を深めるとともに、ホタテの生態や養殖方法から、陸奥湾の海洋環境への関心を高める。
- 「ホヤランプ製作、浅虫海洋生物学教育センター見学」
 - ・ ホタテの代替産業ともなるホヤの養殖や生態を知るとともに、陸奥湾の海洋生物と環境保全について理解を深め、環境保全の視点で省電力化を図るランプ作りを行う。
- 「地引き網体験」
 - ・ 自ら引き上げた魚に触れ、地域の海の豊かさを知り、愛着を深めるとともに、この豊かな海を守っていかうとする心情を高める。



DSC_0021



ホタテの解剖



ホタテの観察



ホタテの生態学習



顕微鏡でのホタテ観察



稚貝を活用した菜作り



ホヤの観察



ホヤの生態学習



ホヤランプ集合写真



ホヤランプ製作



ホヤランプ点灯



乾燥マボヤの選別



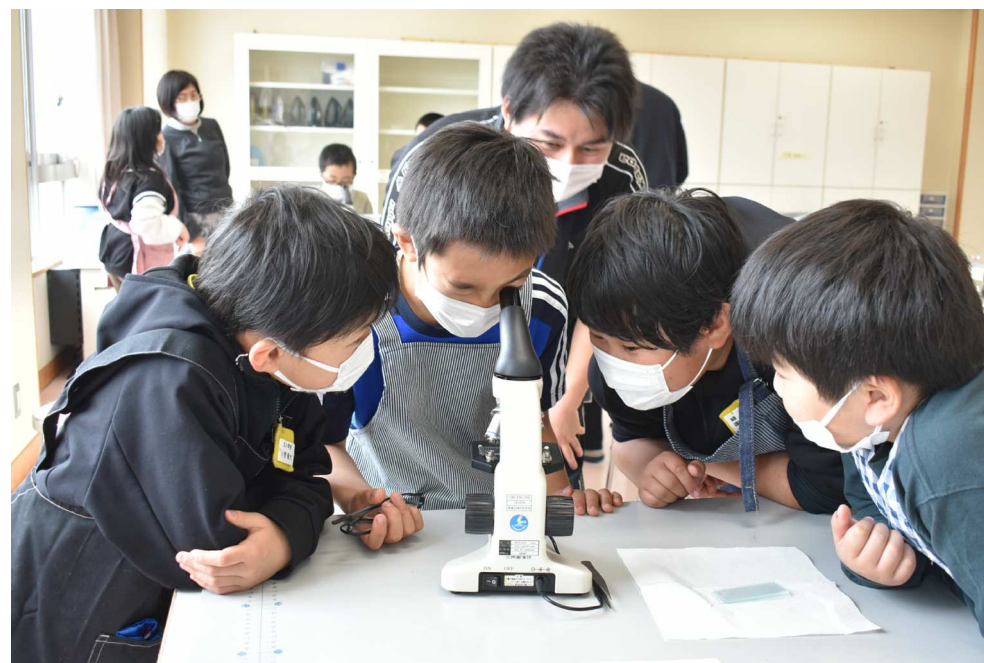
メカブ観察



塩蔵ワカメ計量



塩蔵ワカメ製品化体験



顕微鏡での遊走子観察



熱湯での生わかめの色変化



熱湯での生わかめの色変化2



ごみの分類・観察



海岸清掃1



海岸清掃2



海岸清掃3



協力団体との記録写真



レプリカでの魚介類紹介1



レプリカでの魚介類紹介2



水族館職員による授業1



水族館職員による授業2



水族館職員による授業3



「タッチコーナー」でのホンモノ体験



えさの説明



バックヤードの生け簀観察



バックヤード見学1



バックヤード見学2



漁獲魚でのホンモノ触体験・観察1



漁獲魚でのホンモノ触体験・観察2



漁業研究会員による支援



市水産振興センター職員による魚の解説



地引き網引き1



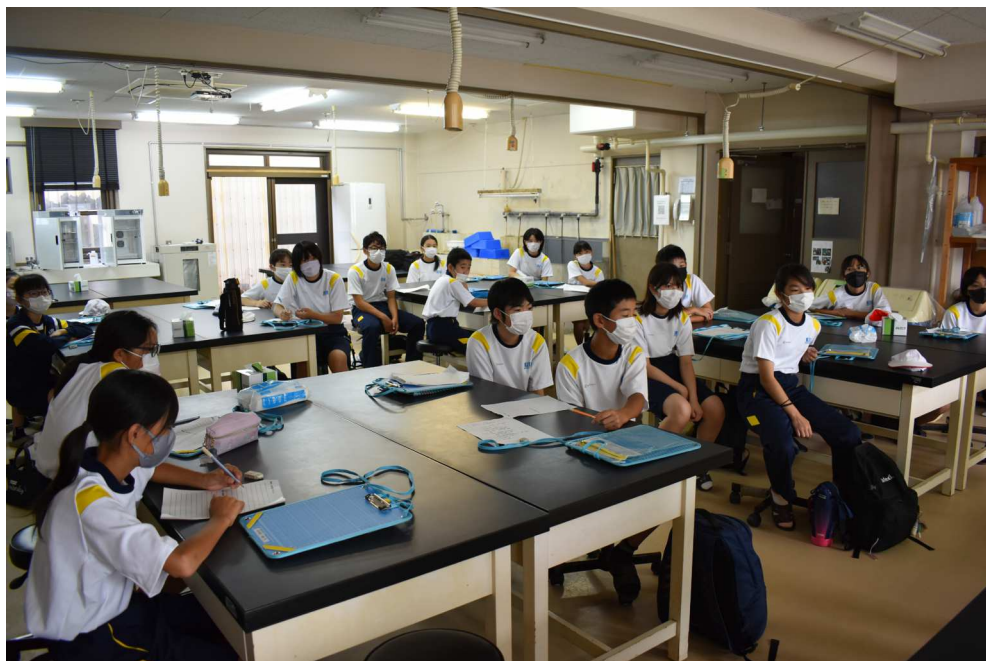
地引き網引き2



磯の生物採集1



磯の生物採集2



研究センター職員による授業1



研究センター職員による授業2



研究センター職員による授業3



採集生物



採集生物の観察